

小形風力発電（出力20kW未満）事業を行おうとする事業者に対し、事業化に向けた可能性調査等に係る費用を補助し、適地への小形風力発電導入を促進する。

## 背景・課題

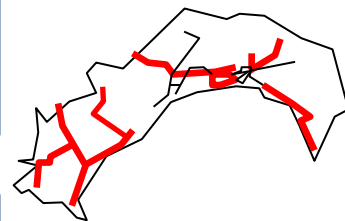
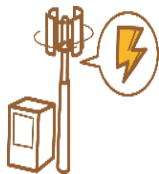
### 電力系統への接続の課題

- ・高知県は、送電網の脆弱性により、電力系統への接続が制約される系統接続制約地域が増加している
- ・新たに接続する太陽光発電は、需給バランスによって無制限・無補償の出力抑制がなされる
- ・大規模風力発電は、風況適地の多くが系統接続制約地域内にあるため事業化が困難

### 対策

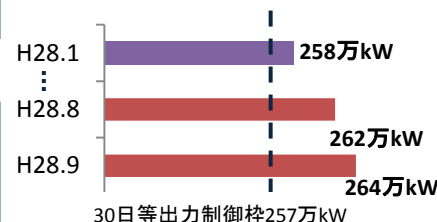
系統接続の制約を受けにくい

**小形風力発電（出力20kW未満）の導入促進**



電力系統  
(66kV, 110kV以下の特高系統)

— 空容量が0の系統 (29.2.24)  
→大規模な発電設備の接続の制約



四電管内の太陽光発電の  
「接続済+契約申込済」容量

30日等出力制御枠257万kWを超過 (28.1.22)  
→以降、太陽光発電は無制限・無補償の出力抑制が連系の条件

※四国電力資料を元に作成

## 小形風力発電事業化促進事業費補助金

### 小形風力発電の課題

- ・風況調査など、事業採算性を判断するための十分な調査が行われていない
- ・調査、検討に費用がかかる
- ・(大規模風力発電と比較すると環境への影響は少ないものの) 自然環境や生活環境への影響の懸念がある

### 小形風力発電の事業可能性調査等を支援

- ・対象者：県内民間事業者等
- ・対象事業：事業可能性調査、風況調査、事業計画策定等
- ・補助率：1/2以内
- ・条件：自然環境や生活環境に配慮する方策の検討  
補助事業成果の公表等

事前の調査・検討が行われなければ・・・

- ・適地が分からず導入が進まない
- ・導入しても、思った風が吹かず採算が取れない
- ・地域の反対により事業化がスムーズに進まない



### 小形風力発電の適地への導入を促進

- その他 期待できる効果 【新エネルギーを地域振興に生かす】
- ・県内事業者による風力発電事業化
  - ・県内事業者による施工・保守管理の実施
  - ・県内事業者の製造機器の活用 など